

2022年9月16日
日本貨物鉄道株式会社

東北地区大雨による貨物列車への影響について (9月16日18時30分現在)

8月3日から前線の活動が活発化したことによる大雨の影響により、東北地方の一部区間で運転を見合わせているため、貨物列車の運休が発生していますのでお知らせします。ご利用の皆さまにはご迷惑をお掛けして誠に申し訳ございません。

なお、詳細については、当社ホームページの「現在の輸送状況」も併せてご参照ください。
(下線部が前回リリース(8月25日19時現在)から更新した内容となります。)

1. 貨物列車の主な運転中止区間(別紙①参照)

- ・奥羽線 秋田貨物駅～大館駅間

2. 迂回輸送実施について(別紙②参照)

8月16日から、関西地区～北海道間の臨時列車を東海道線・東北線・いわて銀河鉄道線・青い森鉄道線経由で1往復運転しています。

3. トラックによる代行輸送の実施について(別紙②参照)

8月5日から、以下の区間において代行輸送を実施しています。

- ・秋田貨物駅～大館駅
- ・仙台(夕)～秋田貨物駅

9月21日から、以下の区間においても代行輸送を実施します。

- ・秋田貨物駅～東青森駅

4. 船舶による代行輸送の実施について

8月23日から9月15日まで、以下の区間において代行輸送を実施しました。

- ・秋田貨物駅～札幌(夕) (秋田港～石狩湾新港間 航路)

5. 今後の見通しについて

奥羽線の運転再開には時間を要する見込みです。復旧見込みがわかり次第お知らせします。

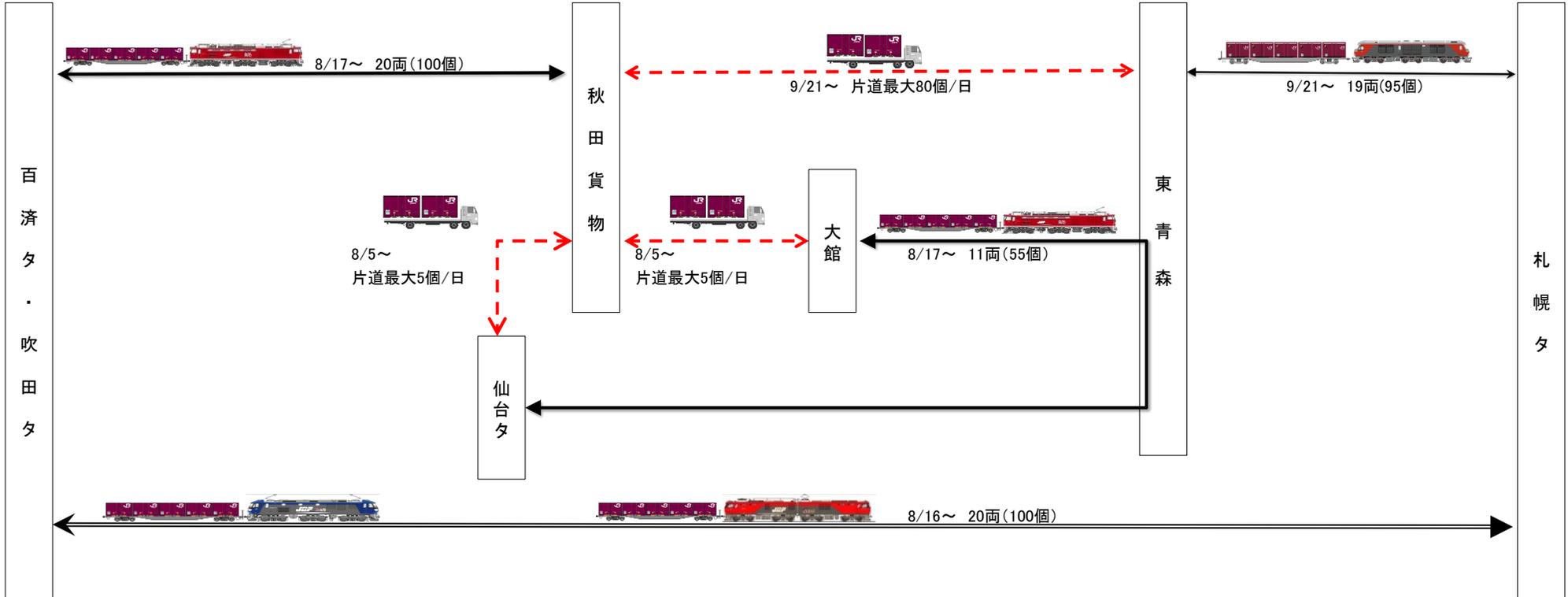
9月16日18時30分現在の運転中止区間と
主な被害箇所



※ ——— 運転中止区間

東北地区大雨の影響による代行輸送・迂回運転 (2022年9月16日現在)

【凡例】
 折返し列車
 トラック代行
 迂回列車



※ 「タ」は「貨物ターミナル駅」の略